

成蹊大学 アジア太平洋研究センター主催 オンライン講演会
「アジア史探訪—史料の杜(もり)をゆく」

成蹊大学（東京都武蔵野市、学長：森雄一）は、成蹊大学アジア太平洋研究センター主催講演会「アジア史探訪—史料の杜(もり)をゆく」オンデマンド配信を開始しました。

※2023年7月29日（土）に開催された講演会の収録動画となります。

歴史研究には史料の収集と分析が欠かせません。歴史教育の現場でも、近年は史料の活用が重視されています。この講演では、2023年3月に刊行された成蹊大学文学部学会編『歴史の蹊、史料の杜—史資料体験が開く日本史・世界史の扉』（風間書房、2023年）の執筆者のうち、日本を含むアジア史の専門家4名が登場し、史料との出会いやつきあい、そして研究の新展開や自身の成長体験にふれつつ、アジア史の豊かな魅力を伝えます。概要は以下の通りです。

【出演者】（登壇順・敬称略）

樋口 真魚：成蹊大学文学部 准教授

久保 茉莉子：埼玉大学教養学部／大学院人文社会科学研究科 准教授

佐々木 紳：成蹊大学文学部 教授

小松 久男：公益財団法人東洋文庫研究員／東京大学 名誉教授

（司会）中野 由美子：成蹊大学文学部 教授

【配信期間】

～2024年5月31日

【定員】

500名（先着順・要申込）

【お申込（無料）】

以下のURLより申込サイトへアクセスし、氏名・メールアドレス等を登録。

<https://www.seikei.ac.jp/university/caps/events/>

【資格】 どなたでもご参加いただけます。

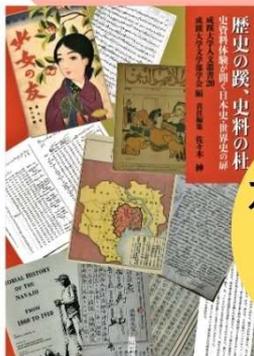
【主催】 アジア太平洋研究センター

本件に関する報道機関からのお問合せ先
成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

成蹊大学アジア太平洋研究センター主催講演会

アジア史探訪

もり
史料の杜をゆく

視聴無料

定員500名

|要申込|

好評につき
オンデマンド
配信開始!!

2024

5/31 (金)迄

2023.7.29開催の講演会の
収録動画を公開いたします。

◀お申込はコチラ

詳細は、公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.seikei.ac.jp/university/caps/>

歴史研究には史料の収集と分析が欠かせません。歴史教育の現場でも、近年は史料の活用が重視されています。

この講演では、本年3月に刊行された成蹊大学文学部学会編『歴史の蹊、史料の杜—史料体験が開く日本史・世界史の扉』（風間書房、2023年）の執筆者のうち、日本を含むアジア史の専門家4名が登場し、史料との出会いやつきあい、そして研究の新展開や自身の成長体験にふれつつ、アジア史の豊かな魅力を伝えます。

講演テーマと講演者（登壇順・敬称略）

「外交文書を発見する—日本政治外交史」

成蹊大学文学部准教授
樋口 真魚東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了 博士（文学）
専門は日本近現代史・政治外交史
おもな業績として『国際連盟と日本外交』（東京大学出版会、2021年）

「檔案館に通う—中国近現代史」

埼玉大学教養学部・大学院人文社会科学系研究科准教授
久保 茉莉子東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了 博士（文学）
専門は中国近現代史・法制史
おもな業績として『中国の近代的刑事裁判』（東京大学出版会、2020年）

「書簡史料をたぐる—トルコ近現代史」

成蹊大学文学部教授
佐々木 紳東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了 博士（文学）
専門はトルコ近現代史
おもな業績として『オスマン憲政への道』（東京大学出版会、2014年）

「新聞・雑誌史料を読み解く—中央アジア近現代史」

公益財団法人東洋文庫研究員・東京大学名誉教授
小松 久男東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退 修士（文学）
専門は中央アジア近現代史
おもな業績として『近代中央アジアの群像』（山川出版社、2018年）

司会 成蹊大学文学部教授 中野 由美子